



## 教育実習 ～卒業生の言葉2～

緑園通信4号に引き続き、教育実習生の声を掲載します。3年間を過ごしたこの緑園を卒業生はどのようにとらえているのでしょうか。お読みください。

「後輩へのメッセージ」は次号に引き続き掲載します。

Q: 高校時代に選択した科目で特に印象に残っている科目は何ですか？また、その理由も教えてください。



りょーくん

A1:もともと文系だったこともあり、国語系の科目を多く選択していました。代わりに苦手な理数系の科目をとにかく避けていましたが、そのツケが今になって回ってきて苦労しています。

A2:文系、理系のどちらも授業を選択していました。選択できる大学の幅は広いほうがいいので大変でしたが頑張りました。

A3: NPOの海外支援などで建築などの活動がしたく、3年生の頃には理系の大学へ行こうと物理や数Ⅲ数Cなども受けていました。

Q: 特に印象に残っている科目は何ですか？また、その理由も教えてください。

A1:生物Ⅰ、生物Ⅱの中で、豚の目の解剖をした時の驚きが大きかったです。それが徐々に好奇心に変わっていきました。

A2:ハングルの授業が印象に残っています。他校の友達にも高校でハングルを学んでいる友達がいなかったのが、覚えたハングルを話して自慢していました。

A3:演劇表現です。なかなか珍しいジャンルの授業で授業内容も面白かったのと、2年生の頃よりミュージカルに興味があり市民ミュージカルを始めていて、舞台関係に興味があったので履修しました。それが今の活動にもつながっています。

Q: 大学で学んでいて、高校の時の授業がどのように役立っているのか教えてください。

A1:社会福祉基礎や、生物など高校の時に興味があり取っていた授業が進路とは直接関係はなかったのですが、大学で作品を作るときにアイデアの幅を広げる知識としてとても役立っています。たとえば、大学のショートムービー制作のテーマが「たわしで優しさ」だった時などに

社会福祉基礎で学んだ知識を活かすことができたと思います。

A2:ワープロ検定を取得できる授業は役立っています。大学ではレポート作成にwordを使うため必須の能力です。高校時代に文系と理系の科目を履修していたことが教職の授業で活きました。

A3:「児童文学研究」という科目で宮沢賢治の『なめとこ山の熊』を学びました。その後大学に進学して、近代文学の講義で宮沢賢治を扱った際に「児童文学研究」で学んだことを活かしたレポートで好評価をいただきました。自分の中で学んだことが繋がっていくのを実感する瞬間は今でも楽しいです。

A4:経済学部に進学したのですが、経済を学んでいるわけではなく幅広く教養科目を学ぶことも必要なので、高校時代に学んだことは非常に助かっています。知識や見聞を増やすことができた3年間は私の大事な財産です。



ちくりん

## 生徒会役員のみなさんに聴きました

生徒の代表といえば、生徒会役員のみなさんです。以前から、早い時期に会って話がしたいと思っていましたが、6月24日(火)の昼の時間帯に話を聴くことができました。●は校長 ○は生徒会役員のみなさん

- どこに力を入れて活動したいですか？
- 文化祭の装飾を強化したいです。正門のアーチや校舎から体育館への1、2階の渡り廊下の装飾に力を入れたいです。
- 新入生オリエンテーションをしっかりと計画を立てて実施したいと思います。
- どんな学校であってほしいですか。
- 頭髪は行事などでは盛り上がりなども考えると、染めるのもありかなと思います。終わったらきちんとしてほしいと思います。メリハリが大事だと思います。
- 校内の美化についてはどうですか。
- 一足制のため掃除をしてもすぐ汚れてしまう感じがします。特に雨の日は校舎内が土で汚れてしまいます。
- 火・金が掃除の日なのに徹底していない気がします。
- この学校の良いところはどこですか。
- イベントをやる時はやる気が強く出るところと、自主性があるところです。
- 総合学科ということで、自分の好きな科目を学ぶことができるということです。
- :行事で盛り上がることと、先生と生徒の仲が良く、距離が近い感じがします。